

県立博物館 夏の企画展

やまぐち動物大百科

山口県にくらす動物たちの素顔を紹介



2010/7月23日[金]～8月29日[日] 山口県立山口博物館

開館時間 / 9:00～16:30(入館は16:00まで)
 観覧料 / 一般600円、学生400円(20名以上の団体は、一般450円、学生300円)
 休館日 / 毎週月曜日(ただし、8月16日は開館)
 ※18歳以下及び70歳以上の方、高等学校・中等教育学校・特別支援学校等に在学する生徒の方は無料
 主催 / 山口県、山口県教育委員会、山口県立山口博物館

県立山口博物館
 電話 (083)922-0294
 F A X (083)922-0353
 Webページ <http://www.yamahakupref.yamaguchi.lg.jp>

イラスト: 田原利江子

新校舎。若い力。夢チャレンジ。

中高一貫は野田学園の新しいスタイルです



学校法人 野田学園
 野田学園中学・高等学校
 野田学園高等学校
 〒753-0094 山口市野田 56

- 国・重要文化財等の総合害虫防除—
- 展示・収蔵施設の虫害対策—
- 家屋害虫(白アリ等)の防除全般—

美しく清潔な環境をつくる
山陽クリーンサービス(有)

〒742-1101
 山口県熊毛郡平生町大字平生町 562-3
 TEL(0820)-56-3030 FAX(0820)-56-3031
 ホームページ
<http://www.sanyo-cs.jp>

えころじこんぼ  日本通運

奥様・お財布・家財・地球に
 やさしいお引越し!

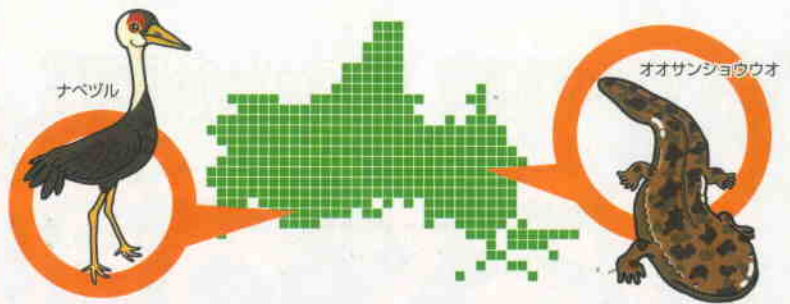


お問い合わせ
 お申し込み

ひっこしはじつろ

0120-154022

山口県の動物をみちゃろう!



奥山の渓流でひっそりくらすサンショウウオ 田んぼ生まれのオタマジャクシ 夜の森を飛びかうコウモリたち……人知れずくらす動物の生活は、ナゾにみちています。この展覧会では、山口県の動物たちをじっくり調べ、わかってきたことを紹介します。遺伝子に秘められた種の特性、形態による種分化のしくみ、子育て・食生活・冬眠などの生態や行動を解説します。身近に生息する山口県の動物たちの素顔に触れてみませんか？



山口の動物博士になるう!



① むかしの動物を知ろう



5万年前の山口にはヤベオオツノジカやサイヤトラやゾウなどが生活していました。動物の絶滅・適応・進化を紹介します。

② 動物の秘密をおしえるよ!



コウモリの寿命、冬眠するアナグマ、オタマジャクシのカエルへの変身、ホラヒメグモの種分化、カメの生活圏、イノシシの食生活…動物のくらしがわかります。

③ えものをねらうはく製がやってくる



動物の表情や行動を再現したはく製やレプリカは博物館の宝物です。動物が何をしているのか想像してみてください。

④ 生きている動物の観察



山口県に生息する、サンショウウオ、カエル、ヘビ、トカゲ、ネズミ、モグラ、サカナ、クワガタ、カブトムシなど50種以上が大集合! 動物たちの行動をじっくり見てみよう!

⑤ 自由研究必見!

カブトムシ・クワガタムシの採集・飼育、カメ・カエル・サンショウウオの見分け方、動物の観察・研究方法を伝授します。



⑥ 研究者が観察する技・七つ道具を大公開!

こんな方法で調査をしています。秘密の道具や機器を紹介します。意外に身近なものを利用しているかも!



シロヘビにさわれるよ!

8月 1・14日

当日整理券配布



カエルのレプリカ作り

8月 7・8日

各日定員20名 事前申し込み必要



ギャラリートーク(研究紹介)

7月 24・25・31日
8月 15・21・22・28・29日
各日11時・14時30分 展示会場で当日整理券配布

クイズ 動物マスター

毎日実施

内容は週ごとに変わります。全問正解者にはプレゼントあり

問い合わせ

山口県立山口博物館

〒753-0073 山口市春日町8番2号
電話 083-922-0294 FAX 083-922-0353
ホームページ <http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>
携帯URL <http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/m/>

アクセス

JRご利用の方 山口線山口駅下車 徒歩約15分
バス利用の方 県庁前下車 徒歩約3分
車では、中国自動車道「小郡I.C.」から約20分、「山口I.C.」から約15分、山陽自動車道「防府東I.C.」から約30分

